

- 議 長 休憩を解いて再開します。 (14時35分)
- 議 長 日程第8「議案第16号平成29年度松田町下水道事業特別会計予算」を議題といたします。
- 町 長 町長の提案説明を求めます。
- 議 長 議案第16号平成29年度松田町下水道事業特別会計予算。平成29年度松田町下水道事業特別会計予算は、次に定めるところによる。
- (歳入歳出予算) 第1条、歳入歳出予算の総額は、歳入歳出それぞれ3億4,441万1,000円と定める。2、歳入歳出予算の款項の区分及び当該区分ごとの金額は、「第1表 歳入歳出予算」による。
- (地方債) 第2条、地方自治法第230条第1項の規定により起こすことができる地方債の起債の目的、限度額、起債の方法、利率及び償還の方法は、「第2表 地方債」による。
- (一時借入金) 第3条、地方自治法第235条の3第2項の規定による一時借入金の借入れの最高額は1億円と定める。
- 平成29年3月1日提出、松田町長 本山博幸。よろしくお願ひ申し上げます。
- 議 長 町長の提案説明が終わりました。担当課長の細部説明を求めます。
- 環境上下水道課長 それでは説明をさせていただきます。337ページをお願いいたします。第2表、地方債から説明いたします。表左側、起債の目的の欄、公共下水道事業債です。限度額5,790万円で、公共下水道污水管布設工事に充てる1,490万円と、下水道事業債の補填特別措置債4,300万円を合わせた額となっております。下の酒匂川流域下水道事業債は限度額670万円で、小田原の酒匂処理場の建設事業債を関係市町により負担する財源を起債で受けるものです。よって、合計は6,460万円となっております。
- 344、345ページをお願いします。事項別明細書の歳入です。款1、分担金及び負担金、項1、負担金、目1、受益者負担金です。本年度17万円で、近3カ年の平均面積をもとに積算いたしました。
- 款2、使用料及び手数料、項1、使用料、目1、下水道使用料で、本年度1億2,000万円です。昨年12月に使用料改定をお認めいただき、15.7%の増加を見込んでおります。

款 3、国庫支出金、項 1、国庫補助金、目 1、公共下水道事業費国庫補助金で、本年度100万円を計上いたしました。この補助金は下水道施設の長寿命化対策として平成25年度から社会資本整備総合交付金を活用し、幹線管渠及び主要管渠にテレビカメラを入れて、汚水管の状態を調査する委託料210万円のおおむね2分の1の補助でございます。今年度は県道72号線等を予定してございます。

款 4、繰入金、項・目とも一般会計繰入金です。使用料の増、公債費の減等により、本年度1億5,380万円となり、公債費の元利償還金等に充当しております。

款 5、繰越金、項・目とも繰越金です。前年度繰越金としまして408万円を計上しております。

款 6、諸収入、最下段の項 2、雑入ですが、本年度69万9,000円の計上です。次ページをお願いします。雑入の内訳としましては、水道企業団負担金、県道711号歩道整備工事による汚水柵移転補償金などを見込んでおります。

款 7、町債です。目 1、下水道事業債です。先ほど地方債で説明しました6,460万円を計上しております。

次ページをお願いします。歳出となります。款 1、総務費、項 1、下水道総務費、目 1、一般管理費です。この目では下水道事業管理経費として本年度2,068万5,000円で、前年度比17万円の増となっております。主な歳出としまして、右のページ説明欄中段、節13、委託料で、下水道使用料徴収事務を上水道会計へ委託する委託料等520万円、使用料料金改定に伴う水道料金システム改修費分35万円が増額となっております。公課費、消費税及び地方消費税を910万円、それから節 2、給料以下職員 1 名分の人件費を計上しております。次に最下段、目 2、施設管理費です。本年度298万7,000円で、この目では下水道管の施設管理経費等を支出しております。

次をお願いします。需用費で109万1,000円を計上しております。光熱水費として流量計 4 基、マンホールポンプ 5 基の電気料金と下水道管等の修繕料を計上しております。節13、委託料では、下水道の水質検査委託料、流量計やマンホールポンプの保守点検委託料等、166万8,000円を計上しております。

続いて、款2、事業費、項・目とも下水道事業費になります。本年度2,091万2,000円です。昨年度比1,060万円の増です。この目では公共下水道の工事経費を支出しておりまして、主なものとしまして節13、委託料211万5,000円、先ほど説明いたしました公共下水道污水管渠調査委託料、調査箇所は28年度に続き県道72号線を予定しております。節15、工事請負費では、民間開発に対して町が対応すべき工事が発生した場合の污水管布設工事費、施設の維持補修等に対応するための維持補修工事費に加え、第二処理分区から流域下水道左岸幹線への汚水流入量を計測する流量計の交換工事を計上して、総額で1,800万円となっております。

次ページをお願いします。流域下水道費、項・目とも流域下水道費です。本年度7,288万9,000円です。前年度比181万2,000円の増です。酒匂川流域下水道事業の維持管理費負担金の増によるものです。

款4、公債費、項1、公債費です。目1、元金。本年度1億8,687万1,000円は、前年度比616万円の減。昭和62年度借り入れからの99件分の長期債元金の償還金です。目2、利子。本年度3,742万1,000円、同じく115件分の長期債利子の償還になります。前年度比は511万9,000円の減となっております。

款5、項・目とも予備費。本年度264万6,000円となっております。

以上でございますが、355ページ以降、投資的事業の概要、給与費明細書、債務負担行為に関する調書、地方債の現在高の見込みに関する調書、平成29年度公債費元利償還金115件分の内訳が記載されております。後ほど御高覧いただければと思います。御審議のほど、よろしく願いいたします。

議 長 担当課長の細部説明が終わりました。これより質疑に入ります。質疑ございませんか。

(「なし」の声あり)

質疑なしと認めます。討論に入ります。

(「省略」の声あり)

討論省略とのお声ですが、討論を省略して採決を行って御異議ございませんか。

(「異議なし」の声多数)

異議なしと認めます。討論を省略し、採決を行います。議案第16号平成29年度松田町下水道事業特別会計予算について、原案のとおり決することに賛成の方の起立を求めます。

起立全員であります。よって、本案は原案のとおり可決されました。